

最近の雇用失業情勢について

(平成 23 年 6 月分)

担当	三重労働局職業安定課 TEL: 059-226-2305 FAX: 059-227-4331
公表日	平成 23 年 7 月 29 日

1 概況

平成 23 年 6 月の一般職業紹介状況をみると、有効求人倍率（季節調整値）は、0.65 倍となり、前月を 0.02 ポイント下回った。

新規求人倍率（季節調整値）は 1.00 倍となり、前月を 0.02 ポイント下回った。

県内の雇用失業情勢は、持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況にある。

2 求人倍率の状況

6 月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数（季節調整値）が前月に比べ▲4.5% 減少し、有効求職者数（同）は前月に比べ▲1.4% 減少したことから、0.65 倍となり、3 か月連続で低下した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数（季節調整値）は前月に比べ▲5.7% 減少し、新規求職者数（同）は前月に比べ▲4.0% 減少したことから、1.00 倍となり、2 か月ぶりに低下した。

公共職業安定所別有効求人倍率（原数値）は、津 0.67 倍、桑名 0.67 倍、伊勢 0.63 倍、尾鷲 0.61 倍、熊野(出) 0.60 倍、四日市 0.57 倍、伊賀 0.56 倍、松阪 0.48 倍、鈴鹿 0.41 倍の順。津、桑名、伊勢、四日市、伊賀、鈴鹿の 6 所で前月より改善した。

3 求人の動向

6 月の新規求人数（原数値）は 8,373 人で、前年同月より▲1.6%（▲138 人）減少。16 か月ぶりに前年同月比で減少となったが、前月と比べ 5.6%（445 人）増加した。

事業所規模別に新規求人状況をみると、29 人以下規模は前年同月比 7.3% の増加、30 人～99 人規模では▲12.4% 減少、100 人～299 人規模では▲23.8% 減少、300 人～499 人規模では 18.8% 増加、500 人～999 人規模では 57.7% 増加、1000 人以上規模では▲68.3% 減少となった。

正社員有効求人倍率は 0.32 倍となり、前年同月（0.26 倍）を 0.06 ポイント上回り、前月（0.30 倍）と比べでも 0.02 ポイント改善し、5 か月ぶりに上昇に転じた。正社員の新規

求人数は3,017人で、前月と比べて192人増加した。新規求人全体に対する正社員求人の割合は36.0%で、前月(35.6%)より0.4ポイント改善、前年同月(34.6%)より1.4ポイント上昇し、3カ月連続改善となった。

派遣求人は536人で、前月より89人増加したが前年同月と比べ▲5.8%▲33人減少した。請負求人は546人で、前年同月(388人)と比べ40.7%、158人増加した。

新規求人数を主な産業別で見ると、運輸業、郵便業(19.0%増、99人)、医療、福祉(13.0%増、187人)、建設業(9.7%増、49人)、卸売業、小売業(3.9%増、41人)などが増加。宿泊業、飲食サービス業(▲18.6%減、▲154人)、他に分類されないサービス業(▲17.4%減 ▲262人)、生活関連サービス・娯楽業(▲15.0%減、▲69人)などは減少した。

製造業の内訳をみると、食料品(6.9%増、13人)、などが増加。電気機械器具(▲14.3%減 ▲16人)、電子部品・デバイス・電子回路(▲26.6%減、▲46人)、金属製品(▲7.1%減、▲9人)などは減少した。

製造業全体は前年同月と比べ0.8%、10人増加にとどまったが、前月と比べると178人増加した。

雇用形態別に前年同月比で見ると、パートタイムを除く新規求人は前年同月比▲0.6%減少、パート新規求人は同▲3.1%の減少となった。

4 求職者の動向

6月の新規求職申込件数(原数値)は8,357件で、前年同月より▲5.3%(467件)減少し、前年同月と比べ2か月ぶりで減少に転じ、前月と比べても▲7.4%(▲672件)減少した。

年齢区別にみると45歳未満の者は5,202件で、前年同月と比べ▲5.5%減、45歳以上の者は3,155件で、前年同月より▲5.0%減少した

有効求職者数(原数値)は36,886人で、前年同月より▲4.9%(▲1,891人)減少し、平成22年2月以降、前年同月と比べ17か月連続で減少、前月と比べても▲3.4%(▲1,318人)減少した。減少幅は平成22年7月(▲17.1%減)をピークに縮小傾向にある。

年齢区別にみると45歳未満の者は27,318人で、前年同月と比べ▲3.65%減、45歳以上の者は9,568人で前年同月より▲8.8%減少した。

新規常用求職者5,652人(パートタイムを除く)を態様別に前年同月と比較すると、「在職者」は1,339人(▲7.5%減)で3か月連続減少、「無業者」は873人(58.4%増)で31か月連続の増加、「離職者」は3,440人(▲16.3%減)で19か月連続減少した。

離職者の内訳を前年同月と比較すると「事業主都合離職者」は1,182人(▲21.6%減)で18か月連続の減少、「自己都合離職者」は2,016人(▲13.0%減)で4か月連続の減少、「定年到達者」は125人(▲5.3%減)で15か月連続の減少となった。

5 就職の状況

公共職業安定所の紹介による就職件数は2,562件で、前年同月より▲5.9%の減少、前年同月と比べ3か月連続減少した。

就職率（新規求職者に対して安定所の紹介で就職した者の割合）は30.7%で、前年同月を0.2ポイント下回り、3か月連続低下した。

6 雇用保険受給者の状況

雇用保険受給資格決定件数は2,211件で、前年同月より3.4%（73人）増加し、前年同月と比べ2か月連続増加となったが、前月と比べ▲936人減少した。

受給者実人員は9,568人で、前年同月より▲8.7%の減少となり、平成22年2月以降、前年同月と比べ17か月連続で減少となった。有効求職者数のうち受給者実人員の占める割合は25.9%で、前年同月を▲1.1ポイント下回った。

三重県の有効求人倍率と雇用保険受給者実人員の推移 (グラフ①)

